

製品名: CYP2A6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09645**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス、その他
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	56kDa

抗原情報

遺伝子名	CYP2A6
別名	CYP2A6; CYP2A3; Cytochrome P450 2A6; 1; 4-cineole 2-exo-monooxygenase; CYP11A6; Coumarin 7-hydroxylase; Cytochrome P450 IIA3; Cytochrome P450(I)
遺伝子 ID	1548.0
SwissProt ID	P11509
免疫原	抗血清はヒトシトクロム P450 2A6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

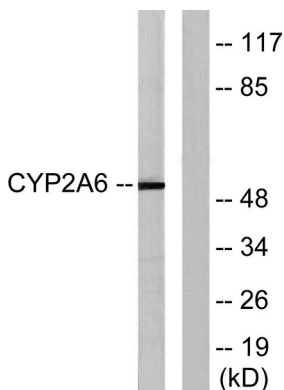
背景

この遺伝子 CYP2A6 は、シトクロム P450 スーパーファミリーに属する酵素をコードしています。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒します。このタンパク質は小胞体に局在し、その発現はフェノバルビタールによって誘導されます。この酵素はクマリンを水酸化することが知られており、ニコチン、アフラトキシン B1、ニトロソアミン、そして一部の医薬品も代謝します。特定の対立遺伝子変異を持つ人は、クマリンやニコチンを効率的に代謝できない、いわゆる「低代謝型」の表現型を持つとされています。この遺伝子は、19 番染色体 q 上の CYP2A、CYP2B、および CYP2F サブファミリーに属するシトクロム P450 遺伝子の大規模なクラスターの一部です。この遺伝子は以前は CYP2A3 と呼ばれていましたが、現在では CYP2A6 に改名されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: RH + 還元フラビントタンパク質 + O(2) = ROH + 酸化フラビントタンパク質 + H(2)O.,補因子: ヘム基.,機能: 高いクマリン 7-ヒドロキシラーゼ活性を示す。抗がん剤シクロホスファミドおよびイホスファミドの水酸化に作用する。アフラトキシン B1 の代謝活性化に関与する。主要なニコチン C-オキシダーゼを構成する。誘導: フェノバルビタールおよびデキサメタゾンによる。オンライン情報: CYP2A6 アレル,オンライン情報: CYP2A6 エントリー,類似性: シトクロム P450 ファミリーに属する。組織特異性: 肝臓,

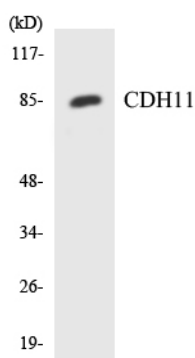
研究分野

カフェイン代謝;レチノール代謝;薬物代謝;薬物代謝;

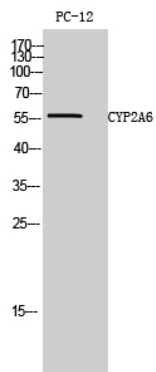
画像データ



シトクロム P450 2A6 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



CDH11 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



1: 1000 希釈の CYP2A6 ポリクローナル抗体を用いた PC-12 細胞のウェスタンブロット解析